

貴金属ジュエリーの老舗 GINZA TANAKA
日本野鳥の会の「消えゆくツバメをまもろう」キャンペーンをサポートする証
純銀製「ツバメタイニーピン」を製作、7月20日(金)から受付開始

創業 120 周年を迎えた貴金属ジュエリーの老舗 GINZA TANAKA(田中貴金属ジュエリー株式会社 本社:中央区銀座、代表取締役社長:田中 ^{まさかず} 和和)は、公益財団法人日本野鳥の会が取り組むツバメの保護活動に、一口 5,000 円の寄付をされた方に贈呈される純銀製の「ツバメタイニーピン」を製作します。愛らしいツバメを象ったタイニーピンを贈呈する寄付への申し込みは、2012年7月20日(金)から受付開始となります。

この「ツバメタイニーピン」は、日本野鳥の会が2012年5月から実施している「消えゆくツバメをまもろう」キャンペーン活動に、一口 5,000 円の寄付をされた方に同会から贈呈されます。

「ツバメタイニーピン」は“人”と“自然”の共存を表し、優雅に空を舞っている様子をデザイン。純銀にロジウムメッキをかけて、光沢感のあるタイニーピンに仕上げました。



ツバメは近年の水田や耕作地、巣作りの場となる軒がある日本家屋などの減少に伴い、その数は全国的に減少しています。石川県の「ふるさとのツバメ総調査」によると、県内のツバメの数はこの 40 年で約三分の一にまで減っています。また、昨年の原発事故による放射性物質の影響も心配されており、GINZA TANAKA は「ツバメタイニーピン」の製作により、日本野鳥の会が推進するツバメの保護活動を支援します。

GINZA TANAKA は日本野鳥の会の活動に賛同し、2010 年から、世界的に絶滅危惧種の海鳥であるカンムリウミスズメをモチーフにしたタイニーピンの販売とその売上の一部の寄付を実施しています。また、カンムリウミスズメ、同じく絶滅危惧種のシマフクロウの保護活動に対して、各々一口 1 万円の寄付をされた方に贈呈する、特製の純銀製ブローチの製作も行っています。当社は今後もこの活動を継続し、サポートしていきます。



GINZA TANAKA で販売している
「カンムリウミスズメ・タイニーピン」



「GINZA TANAKA 特製シルバーブローチ」
左:カンムリウミスズメ 右:シマフクロウ

<ご寄付について>

●申込み先：公益財団法人日本野鳥の会

「日本野鳥の会」は、自然と人が共存する豊かな社会の実現を目指し、野鳥や自然のすばらしさを伝えながら、自然保護を進めている民間団体です。活動は全国約 5 万人の会員・サポーターからの会費や寄付に支えられています。

●申込み方法：

①TEL：03-5436-2630(日本野鳥の会 会員室/ 平日 10:00～17:30)

②ホームページ：<http://www.wbsj.org>

<GINZA TANAKA について>

1892年に創業したGINZA TANAKA(田中貴金属ジュエリー株式会社)は、クオリティーの高いジュエリーや工芸品などの提供を通して、一人一人のライフスタイルに更なる輝きを持たせる、歴史と伝統を有する貴金属ジュエリーの老舗です。純金やプラチナなどの上質な貴金属に匠の工芸技術を駆使して、デザイン性に富み、かつ資産性の高いジュエリーや工芸品などを製作・販売しています。

【直営店舗】銀座本店、新宿店、フォーシーズンズホテル椿山荘 東京店、横浜元町店、仙台店、名古屋店、心齋橋店、福岡天神店 …計 8 店舗

<本件に関するお問合せ先>

◎GINZA TANAKA 広報担当(共同 PR): 鎌滝、畑田、佐藤 TEL:03-3575-9823 FAX:03-3574-0316

◎GINZA TANAKA(田中貴金属ジュエリー株式会社): 石橋、菊地 TEL:03-3561-0510

◎一般からのお問合せ/GINZA TANAKA TEL:03-3561-0491(代) <http://www.ginzatanaka.co.jp>